

評価基準の判断目安について（大項目）

大項目中の小項目評価について次のとおり数値化する。

S = 5 A = 4 B = 3 C = 2 D = 1

区 分		判断目安等
S	中期計画の達成に向けて特筆すべき優れた進捗状況にある。	小項目の平均値が4.5以上
A	中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。	小項目の平均値が3.5以上～4.5未満
B	中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある。	小項目の平均値が2.5以上～3.5未満
C	中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている。	小項目の平均値が 1.5以上～2.5未満
D	中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。	小項目の平均値が1.5未満

<備考>

上記の判断目安等は、あくまで目安であり、実際の各項目の評価にあたっては、事項の進捗状況・成果を、業務実績の検証を踏まえ総合的に判断する。

【参考】大項目とそれぞれの小項目数

No	大項目	小項目数
1	第1 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	28
2	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	3
3	第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	3
4	第9 その他業務運営に関する重要な目標を達成するための措置	4
5	第 11 自ら行う点検及び評価並びに当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためとるべき措置	2